



学校法人中央大学

理事長 深澤 武久

日頃から、本学の運営について学員の皆さまをはじめ、関係各位のご協力とご支援を賜り心から感謝申し上げます。

「中央大学の近況」は中央大学の現状をお知らせするとともに、多くの皆さま方に、本学を理解していただくために毎年7月、12月に発行しており今回12号を刊行することになりました。

さて、3月24日に理工学部、25日に文系学部の卒業式において、NHKの復興ソングである「花は咲く」を歌う特別企画が行われました。これは、卒業生の多くは入学式が行われなかった2011年の入学者であることから、大学の公式行事を担当する学事課で、入学式をすることができなかった学生に対して、「何かしてあげられないか」という想いから、検討を重ねたうえで、企画されたものであります。次世代そして復興を担う人材として、社会に羽ばたく卒業生へ、中央大学からの歌による応援メッセージとなりました。当日、卒業式に参列された卒業生・ご家族をはじめ、在学生・教職員が合唱し、卒業生・ご家族の皆さまから、中央大学における学生生活最後の式典として印象深いものとなったとの感想をいただきました。当日の状況は、NHKの取材も受けて、3月25日の首都圏ネットワークで放映されました。

そして、新年度を迎え、4月2日に理工学部、3日に文系学部の入学式を挙行し、新たな学生生活に心躍らせるフレッシュな新生を迎えました。専門職大学院の各研究科、附属の学校も新生を迎え、各キャンパスにおいて、新年度がスタートいたしました。

次に、今期理事会の最大の課題の一つである本学のガバナンスの再構築についてであります。「中央大学基本問題調査・改革委員会」の提言に沿って、昨年12月8日開催の理事会において、「学校法人中央大学公益通報に関する規程」を制定し、本年3月28日開催の評議員会において、「基本規定(寄附行為)の一部改正」、「理事会規則の制定」及び「執行役員会規則の一部改正」をご承認いただきました。さらに、「学校法人役員倫理規則の制定」及び「学校法人中央大学役員懲戒規則の制定」を5月23日開催の評議員会において、ご承認いただきました。引き続き、「理事選考のあり方について」検討を進めております。

最後に、創立130周年を迎えるにあたって取りまとめた、「中長期事業構想」についてであります。「實地應用ノ素ヲ養フ」という『建学の精神』に基づき、「グローバルな視野と実地応用の力を備え、人類の福祉に貢献する人材の育成」を『ミッション』としました。この『ミッション』を遂行する『ビジョン』として、1. 社会の期待に応え、人類の福祉に貢献する力を備えた人材を育成するための総合的な実学教育の拠点の形成、2. 地球規模での複雑な諸問題の解決に寄与する専門的かつ学際的な研究の推進、3. 特色ある教育研究に立脚した社会連携とヒューマンネットワーク拠点の形成、4. 人類の未来を拓き、常に新たな社会的価値を創出する総合キャンパスの構築、5. 本学の継続的な事業活動を支える揺るぎない経営基盤の確立、この『ビジョン』に基づき、本年秋までに具体的な中長期事業計画を策定するため、現在、理事長の諮問機関である総合企画委員会及び総合企画委員会に設置された専門委員会において、鋭意検討中であります。委員だけでなく、本学構成員全体で推進しているところであります。

法人・教学一体となって本学独自の中長期事業計画を策定し、社会の要請に応える学生の教育に力を注いでまいります。今後とも皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。